

✦ 2020年4月入職医師のご紹介

副院長 松元 俊 Shun Matsumoto

東京通信病院で25年間、緑内障を中心とした眼科医療に携わってきました。私が眼科医になった当時は、網膜剥離はなかなか治らない病気でした。網膜剥離が治る病気になったのは、当時最新の手術法を日本に導入した出田秀尚名誉院長の功績です。その伝統ある出田眼科病院の名を汚さぬよう努めたいと思っています。

略歴 1979年東京大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院、総合病院国保旭中央病院、河北総合病院、同愛記念病院、ノーステキサス大学(留学)、東京通信病院に勤務。



非常勤医師 廣瀬 晶 Akira Hirose

眼科一般を拝見いたしますが、特に糖尿病の方の網膜症などをみる「糖尿病眼科」が専門です。血糖・血圧・脂質異常などの糖尿病の全身的な状態が、どの位眼に影響するのかを調べています。網膜症が進行しそうだという注意喚起の情報だけでなく、「この位のコントロール状態ならこの位の間は大丈夫そうですよ」という、安心につながる情報もお話できるようなになればと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

略歴 1986年東京医科歯科大学医学部卒業。出田眼科病院、東京医科歯科大学眼科、東京大学眼科等を経て、東京女子医科大学糖尿病センター・糖尿病眼科に勤務。現在は福岡市の村上華林堂病院に勤務。



ロービジョン教室

1月19日(日)に、出田眼科病院1階ロビーにて、便利グッズや視覚補助具を展示するロービジョン教室を開催しました。

約40名の参加者からは「出展企業の話が直接聞くことができ、有意義だった」と好評でした。

2020年度のロービジョン教室のスケジュールは決まり次第、ホームページ等でお知らせします。



外来診療費 自動振替のご案内

後日、ご指定の銀行口座から診療費を自動振替(引落し)するサービスです。診察が終わったら会計を待たずにお帰り頂けるようになります。

詳しくは出田眼科病院1階カウンターへお尋ね下さい。

